

教育目標
自主 他敬 自愛 創造

内野中だより

内野中ブログ
QRコード



新潟市立内野中学校だより 令和8年7月10日(金)発行 第4号 新潟市西区内野西1-10-1 電話 025-262-3161
生徒数 1年生 262名 2年生 266名 3年生 284名 計812名(7月10日現在)

総合的な学習「集中活動日」(6月24日~26日)

内野中学校では、総合的な学習の時間の集中活動日を設け、それぞれの学年で取り組んでいます。
今年度は、6月24日から3日間にわたって行われ、生徒は真剣に活動していました。



2年生 職場体験学習

2年生は、職場体験学習に取り組みました。今年度は、内野中学校区を中心に、西区、中央区、西蒲区にかけて90の事業所にご協力をいただき、実際に働くことを体験してきました。



デイサービス百笑生(ひゃくわらい)



内野図書館



原信新通店

職場体験学習で学んだこと 西新潟中央病院

職場体験では、病院で働く方々の仕事を見学・体験し、患者さんが安心して過ごせるように、一人一人に思いやりをもって接することの大切さを学びました。また、仕事には責任感が必要で、周りの人と協力して働くことも大切だと思いました。この体験を今後の学校生活や将来に生かしていきたいです。

職場体験学習で学んだこと アクシー中央

私が今回の職場体験で学んだことは、仕事の大変さです。最初は、そんなに難しいことは多くないと思っていましたが、初日のロッカー清掃のときに、たくさんのロッカーの隅々まで掃除することがとても大変でした。けれども、一方でお客様と話をしているときは、大変だったことを忘れてしまうくらい楽しかったです。

今回の職場体験で学んだことをこれからに生かしていきたいです。

3年生 大学訪問・防災ワークショップ&地域交流会・



避難所開設シミュレーションなど

3年生は、新潟大学への訪問、防災ワークショップ（1年生と合同で）、防災地域交流会・避難所開設シミュレーション（1年生と合同で）などに取り組みました。



防災地域交流会

防災ワークショップで学んだこと

今回のワークショップでは、実際に災害が起きたときにどのような行動をするかを考えました。印象に残ったのは、「誰を助けるか」という質問でしたし、迷いました。講演の中で、一人の少女が東日本大震災の際にとった行動で家族の命を守れたという話があり、もしそのような災害が起きたら、少しでも多くの命が助かるような行動をしていきたいと思いました。災害はいつ起こるか分からないので、常日頃から防災・減災についての意識を高めていきたいです。



避難所開設シミュレーション

避難所開設シミュレーションで学んだこと

今回、初めて避難所の運営者の立場になって避難所のことを考えることができました。特に、次々と様々なことが発生し、その都度対応に苦戦するなど、実際の運営は想像以上に大変なことが分かりました。また、お話を聞き、私たち中学生でも力になれることが分かりました。災害有事の際には、今回の貴重な学びを生かして、自分と地域の人々の命を救う助けになりたいと思います。



1年生 SDGs ファシリテーション・防災ワークショップ・

避難所開設シミュレーション・がたっこプロジェクトなど

1年生は、SDGs ファシリテーション、防災ワークショップ（3年生と合同で）、避難所開設シミュレーション（3年生と合同で）、がたっこプロジェクトなどに取り組みました。



SDGs ファシリテーション

新潟国際情報大学の皆さんの支援を受けて

SDGs ファシリテーションで学んだこと

新潟の海岸に打ちあがったプラスチックのゴミを見せてもらったとき、外国製のボトルがあって、新潟にも海外からゴミが流れてきていることを実感しました。海洋プラスチックの問題を深く学ぶ機会になりましたし、この問題は私たち一人一人が考えていく必要があると思いました。